

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 50

2018年3月9日

日本鉄道労働組合連合会

J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 7 回 団 体 交 渉

終盤戦！満額回答を強く求める！

～本部事務所を埋め尽くした「檄布」「檄FAX」の期待に応えるべく、粘り強く交渉を展開～

J R 東 海 ユ ニ オ ン は 3 月 9 日、2018 春 季 生 活 闘 争 「ゆめいく」の第7回団体交渉を行い、「基本給 3,000 円引き上げ」と「諸手当改善 3,000 円以上」「夏季手当 3.1 箇月」等について協議した。

J R 東 海 ユ ニ オ ン は、議論の終盤戦を迎え、広範な議論を展開するとともに、J R 東海ユニオン組合員の努力に報いるべく、満額回答を強く求めた。

【主な議論内容】

I 月例賃金（基本賃）の引上げ

II 標準乗数を「4」とする定期昇給の実施

III 夏季手当の満額支給

IV 各種手当の改善

調整手当、通勤手当、別居手当、非常呼出手当、運転手当、検修作業手当
出向特別措置、中央新幹線関係の手当

V 「働き方」等の制度改善

労働時間管理の適正化、適正な要員配置、業務効率化の推進
ワーク・ライフ・バランス、60歳以降の働き方

VI グループ会社、協力会社の労働条件の向上

など